

対象地域	フランス リヨン (及びローヌアルプ州)	在リヨン出張駐在官事務所 リヨン日本人会治安情報収集チーム	
		作成日	対象期間
調査方法 新聞	Le Progrès 紙	2010年9月30日	2010年9月
集計情報の流布	未	在留邦人対象に各団体及び在リヨン出張駐在官事務所ルート	
調査項目:	① 邦人対象の治安情報 ② テロなどの一般治安情報 ③ 今月の出来事 ④ その他の情報		

報告要旨

1、邦人対象の治安情報

- A、 一般的傾向
- B、 地区別・犯罪集計結果：補足文書 1
- C、 多発の手口と場所の特定、防止策：補足文書 2

A、一般的傾向

今月は、脅し・暴力行為が多く見られました。盗みを目的とした恐喝だけでなく、喧嘩や言いがかりからエスカレートしたケースも報告されています。続いて、相変わらず空き巣・盗難、強盗が増えています。強盗事件はガソリンスタンド、スーパーなどの小型商店をはじめ、郵便局、為替両替所や宝石店を狙った事件も報告されています。

[補足文書 1]

B、地区別 治安情報集計結果

地区別にみると、犯罪がリヨン東、特に Villeurbanne に集中しているほか、Saint-Priest、リヨン北の Vaulx-en-Velin、リヨン6区、リヨン西で多く見られました。

2010年9月集計結果

	1区	2区	3区	4区	5区	6区	7区	8区	9区	リヨン東	リヨン西	リヨン南	リヨン北	アン県	ロワール県	ロワール県	合計
殺人事件・凶悪事件						1				1				1			3
すり																	0
空き巣・盗難	1	2	2			2	3			5		1	3	1	1		21
置き引き																	0
引ったくり							1			1							2
万引き		1	1									1					3
強盗	2			1		1	2	1		5	3	1	1		1	2	20
窃盗(車・自転車)										1	3		1				5
カージャック								1									1
車内盗難							1			1		1					3
猥褻行為・強姦																	0
いたづら電話・迷惑																	0
脅し・暴力行為	1		2		2	3		1	4	5	1		3	1		1	24
詐欺(カードなど)																	0
拉致、誘拐																	0
破損・放火			1				1		1	3	1						7
ストーカー																	0
麻薬取引・所持		1					1			1		1					4
飲酒/無免許運転		1					1	1	1	2			2	1		1	10
夫婦間暴力					1					1			1				3
軽犯罪																	0
合計	1	5	6	1	3	7	10	4	6	26	8	5	11	4	2	4	106

備考欄:

リヨン東→Mezrieu, Saint-Priest, Bron, Vénissieux, Villeurbanne, Saint-Fons

リヨン西→Craponne, Chaponost, Francheville, Tassin, Brindas, Brignais, Ecully, Sainte-Foy-Les-Lyon

リヨン南→Oullins, Pierre-Bénite, Saint-Genis-Laval, Givors, Vernaison

リヨン北→Rillieux, Vaulx-en-Velin, Décines, Caluire, Genas

*数字はプログレ紙に掲載された軽犯罪の記事の数で、統計的な意味はない。

[補足文書 2]

C, 多発の手口と場所の特定・防止策（新聞による報道記事から）

87歳のお年寄りが偽の水道局職員による被害に遭っています。郵便で前もって知らせの通知を受けていないのにこのような職員がやってきた場合には、中に入れず、警察に通報することをお勧めします。また、路上に障害物を置いて運転手が車から降りてこれをどけるのを余儀なくさせ、そのすきに車を盗むという手口を使った犯行が報告されています。

強盗事件については、スーパーなどの小規模商店や郵便局を狙った犯行のほかに、宝石店や外貨両替所など明らかに高額な利益を狙った犯行では、発砲、人質などますます危険が高まる傾向にあります。

路上での恐喝・窃盗も相変わらず多く、携帯電話やハンドバッグ、財布などが狙われています。早朝や深夜の人通りの少ない時間帯は特に注意が必要です。

① 強盗

- 9月3日夜、二人の若者が強盗の容疑で警察に逮捕された。強盗事件が起こったのは午後8時前頃、リヨン8区のガソリンスタンドで、覆面の二人組の男が押し入り、ハンマーと催涙ガスで脅して売上金を奪った。二人の容疑者は奪った売上金と武器、覆面を所持していた。（プログレ紙9月4日）
- 9月3日午後7時頃、Pierre-Béniteのタバコ屋にナイフを持った覆面の男が押し入り、売上金を脅し取ろうとしたが、経営者に追い返されて何も盗らずに逃げた。（プログレ紙9月5日）
- 9月10日午前9時頃、Villeurbanne市のCusset地区にある郵便局で強盗。犯人は二人組で、営業開始時間に他の顧客とともに中に入り、ピストルで一人の従業員を脅して現金を奪って逃げた。この1週間で郵便局が狙われたのはこれが2回目で、手口も似ている。先週の金曜日は、同市のRoger-Salengro通りにある郵便局でやはり二人組による強盗事件が起きている。（プログレ紙9月11日）
- 9月10日午後9時頃、GenayのスーパーLeclercにある宝石店に3人組の強盗が押し入った。犯人らは覆面をして猟銃を持ち、一人が店員と顧客を武器で脅す間に共犯者がショーケースにあった宝石類をすべて奪い、外で待っていた車に乗って逃走した。（プログレ紙9月12日）
- 9月11日午前3時頃、Rivas（Loire県）に住む家族の家に武装した数人の男が押し入り、ナイフで脅して夫婦と息子を縛ると、現金を奪った。2時間ほど経ったところで被害者は自分たちの車に無理やり乗せられ、午前5時頃ようやく車から降ろされそのまま放置された。Saint-Etienneで、家族が所有する2台の車が放火されているのが見つかった。（プログレ紙9月12日）
- 9月18日午後8時頃、EcullyのスーパーCarrefourのガソリンスタンドで、閉店直後に強盗事件が発生。ガソリンスタンドのレジ従業員とマネージャー、警備員が車で立ち去ろうとしていたところへ犯人らの乗った車が乗り込み、武器で従業員らを脅して3500ユーロが入ったカバンを奪って逃げた。（プログレ紙9月20日）
- 昨日朝身柄を拘束された若者は事実を否定しているが、逮捕時の状況からすると、VilleurbanneのスーパーEdで起きた強盗事件の主要容疑者の可能性が高い。9月22日午前9時、同スーパーに覆面をした3人組の若者が押し入り、ピストルで店員を脅して金庫の中身を奪うと歩いて逃走。そこをパトロール中の警察官らに見つかり、犯人らのうち二人は逃げた。警察官らはその後間もなくCharmettes通りで一人の容疑者を逮捕。若者は手に怪我を負い、近くにスクーターが倒れていて、その横にピストルが落ちていた。（プログレ紙9月23日）
- 9月24日と25日、またもやりリヨン市内で2件の強盗事件。24日午後3時20分頃、5人組がリヨン市庁舎近くにある外貨両替所に押し入った。その途中、近くの停留所でバスを待っていた男性が犯人らに人質にとられた。犯人らは10万ユーロ相当の外国通貨と金300グラムを奪うと人質を車に乗せ逃走。途中で発砲し、別の車の運転手が流れ弾に当たって負傷した。人質はその後間もなく解放された。もう一件は25日午前8時20分頃で、今度はリヨン6区の宝石店が狙われた。被害額はおよそ10万ユーロと推定される。（プログレ紙9月25日、

26日)

② 空き巣、盗難

- 9月1日深夜、Vaulx-en-VelinのスーパーCarrefourのショッピングモールにある2軒の宝石店が空き巣の被害に遭った。犯人らは梯子を使って屋根の上に上り、屋根の一部を切断してロープで店内に下りたと見られる。うち1店の被害額は60ユーロから10万ユーロと推定される。(プログレ紙9月2日)
- 8月29日、Vaulx-en-Velinで、18歳の若者が警察に逮捕された。若者は、同日Meysieuの一企業で盗まれた携帯電話を所持していた。(プログレ紙9月2日)
- 9月1日午後7時前頃、Saint-Priestにある商店で、43歳と46歳の二人の女性が数千ユーロ相当の品物を盗んだばかりのところを逮捕された。(プログレ紙9月4日)
- 9月2日午後10時半頃、16歳と19歳の若者二人組が、Villeurbanneにあるブリッジクラブの事務所に侵入しようとしていたところを逮捕された。(プログレ紙9月4日)
- 9月5日午前7時前頃、Péronnas(Ain県)のCarrefour Marketに空き巣が入り、ショーウィンドウの携帯電話、オーディオ・ビデオ機器などが盗まれた。警察官らが間もなく現場に駆けつけたが犯人らは逃走。被害額は未定。(プログレ紙9月6日)
- 9月4日深夜、リヨン3区で、17歳の少年二人が空き巣未遂の容疑で逮捕された。二人ともこれが初めての犯行ではない。(プログレ紙9月7日)
- 9月5日午後11時20分頃、Sathonay-Villageで、33歳の男がBAC(犯罪対策部隊)に逮捕された。その少し前にCaluireで、8月27日の暴力・車窃盗事件で盗まれた車を運転していたのが見つかったため。また、男はコカイン4gを所持していた。(プログレ紙9月7日)
- 9月5日、Villeurbanneで、リヨン7区に住む49歳の女性が逮捕された。女性は、Villeurbanneに住む35歳の女性のハンドバッグを盗んだ疑い。(プログレ紙9月8日)
- 9月2日昼前、Ecullyに住む66歳の女性が廃棄物コンテナを使った手口による車窃盗の被害に遭った。被害者は、車で自宅を出ようとしたところ、路上にコンテナが置いてあって通れなかったため、コンテナを動かすために車から降りた。そのすきに犯人がエンジンがかかったままの車に乗り込んでそのまま逃げた。結局車はVaugnerayの自動車修理工場で見つかった。修理工場のオーナーは犯行を否定している。(プログレ紙9月10日)
- 9月9日午後10時頃、リヨン7区で、30歳前後の二人組が建築事務所のドアをこじ開けようとしているところを警察官に見つかった。二人組はこれまでも窃盗事件を起こしている。(プログレ紙9月11日)
- 9月9日午後10時頃、リヨンに住む34歳と35歳の男が、リヨン7区の一企業に侵入しようとしているところを見つかり逮捕された。(プログレ紙9月14日)
- リヨン3区に住む87歳のお年寄りが、水道局の職員を装った二人組による盗難の被害に遭った。犯人の一人が水道管の状態を点検している間、もう一人が現金や宝石類を盗んだ。(プログレ紙9月19日)
- 9月19日午後11時45分頃、リヨン7区で、41歳と49歳のホームレスの男二人が、駐車してあった車の窓を壊して中のスポーツバッグを盗んだ容疑で逮捕された。(プログレ紙9月22日)
- 19歳と21歳の若者が、9月26日午前2時過ぎ、Villeurbanneで4台の車を壊して中の物を盗んだ疑い。(プログレ紙9月28日)

③ 暴力・窃盗事件

- 紙巻タバコの紙を拒否されたこと。どうやらそれが、8月31日午前3時20頃、6人組が5人組に暴力を振るった原因らしい。事件が起こったのはリヨン6区で、野球のバットと鉄の棒を持った6人組が5人組の3人の若者に暴力を振るい、軽い怪我を負わせて逃げた。(プログレ紙9月1日)
- 8月30日朝、14歳の少年が、8月17日から21日の間にナイフである少年を脅してMP3プレイヤーを奪った疑いで逮捕された。窃盗はこれが初めてでなく、7月に52歳の女性から自

転車 2 台を盗んだことも認めている。(プログレ紙 9 月 2 日)

- 9 月 2 日午前 2 時頃、Saint-Georges-de-Reneins の近くの高速 A6 号線サービスエリアで休憩していたドイツ人夫婦が武器を持った二人組の男に襲われた。犯人らは結局何も盗らずに逃走した。(プログレ紙 9 月 3 日)
- 9 月 1 日午後 2 時半頃、Meyzieu で、数日前に盗まれた車を運転していた二人組が、警察の取締りを拒否したが結局逮捕された。23 歳と 29 歳のこの二人組は商店での盗難など他の 2 件の犯罪の容疑者でもある。(プログレ紙 9 月 4 日)
- 9 月 3 日、リヨン 1 区で 22 歳と 24 歳の若者二人が逮捕された。二人はその二日前に同区で 30 歳の男性を脅し、盗みをはたらこうとした疑い。(プログレ紙 9 月 7 日)
- 9 月 10 日深夜、リヨン 6 区の Charmettes 通りで、25 歳の若者が頭部の左側に重症を負い、意識不明の状態に陥った。原因は数人のグループと被害者の喧嘩と見られるが、詳しいことは分かっていない。(プログレ紙 9 月 12 日)
- 9 月 11 日午後 6 時半頃、リヨン 1 区で少年 4 人組が逮捕された。4 人組は直前に、Bellecour 広場で一人の若者の財布を盗んで暴力を振るい、Terreaux 広場方面に逃げたばかりだった。(プログレ紙 9 月 13 日)
- 9 月 13 日午後 7 時 40 分頃、Saint-Priest で、盗難自転車に乗っていた 15 歳の少年が逮捕された。自転車の所有者は 17 歳の少年で、4 人組に自転車を奪われ、殴られるなどの暴力を受けた。捕まった少年は、友達から自転車をもらったと話している。(プログレ紙 9 月 15 日)
- 9 月 23 日午後 7 時頃、Villeurbanne で、二人組が 18 歳の女性に近づいてきて、ハンドバッグをひったくり指輪を奪って逃げた。(プログレ紙 9 月 25 日)
- 9 月 23 日午後 11 時 15 分頃、リヨン 7 区で 34 歳のホームレスが逮捕された。男は 34 歳の男性を殴ってナイフで脅し、ジャケットと現金を奪い取った疑い。(プログレ紙 9 月 25 日)

④ カージャッキング

- 9 月 24 日午後 3 時頃、リヨン 8 区でカージャッキングの事件が発生。棍棒を持った背の高い男が、学校のすぐ近くに自分の車(マセラティ)を止めたばかりの男性を襲った。被害者は抵抗しようとしたが「あちこちを殴られ、二人とも地面に倒れて転がったが男は放そうとしなかった」という。女性二人が傘やハイヒールなどで男を追い払おうとしたが無駄で、犯人はついに車を盗んで逃げた。(プログレ紙 9 月 25 日)

⑤ 殺人事件・凶悪事件

- 9 月 18 日午前 9 時半頃、リヨン 6 区にある地下駐車場の車庫で、56 歳の女性が死亡しているのが発見された。被害者は頭を激しく殴られており、近くに武器と見られる血まみれの消火器も発見された。また、服が部分的に脱がされていた。前日の夜中に、同地下駐車場の車庫数軒が壊され、中の車が壊されているのが見つかっている。(プログレ紙 9 月 19 日)
- 9 月 24 日夜、Péronnas (Ain 県)にある森林で、35 歳の男性がピストルで撃たれて死亡していることが判明。犠牲者の身元は不明。(プログレ紙 9 月 25 日)

2.テロなどに関する一般治安情報

2010 年 第 2 四半期報告書を参照。

3. 在留邦人の被害事例

ローヌ＝アルプ州における被害報告は特になし。(在リヨン出張駐在官事務所ソース)

4.リヨン、ローヌアルプ州の今月の出来事

9 月 7 日、現政府の年金改革に反対するスト、デモが全国的に行われる予定。フランス国鉄ではダイヤに大きな乱れが出ることが予想される他、リヨンでは TCL が通常の 74%の運転を予想し

ており、A線とB線は午前6時から午後8時までの運行のみ。また、リヨンの教育機関については、公立学校のほぼ半分で、ストライキに参加する教員の割合が1/3を超える見込み。(プログレ紙9月7日)

5.その他の情報

ローヌ県では、この10年で、公立中学校の生徒が4000人減少した。一方、私立中学の生徒はおよそ500人増加している。こうして、私立中学に通う生徒は全体のほぼ3分の1を占めることになる。この傾向はローヌ県特有で、特に問題のある地域の公立中学校で生徒の減少が目立つ。(プログレ紙9月2日)

Saxe 通りで行われている道路工事により、TCLのバス4番と18番の走行ルートが11月19日まで変更になる。4番路線は、Cité Internationale-Jean Macé 行きが Edgar Quinet と Saxe Gambetta の停留所の間で Vendôme 通りを走行。Saxe Lafayette 停留所は Saxe 通りの50番地正面、Saxe Préfecture 停留所は Vendôme 通り228番地正面、Saxe Paul Bert 停留所は Vendôme 通り258番地正面に移動する。

18番路線は、Croix-Rousse・Molière 間のみ運行。(プログレ紙9月19日)